

ここから始まる、
街の安心。



★各種情報・災害情報・各種届出書式などはホームページへアクセスを！

<http://www.ey119.jp/> 東山梨行政事務組合 検索

QRコードはこちら



火災・救急・救助は **119** ◆FAX・携帯電話による119番通報も可能です。

東山梨消防本部、日下部警察署山岳救助合同訓練



消防署で行われた基礎訓練



山中で行われた実動訓練

東山梨消防本部では、日下部警察署山岳救助隊と合同で山岳救助訓練を実施しています。山岳地帯で発生する災害では、警察との連携が不可欠であり、訓練を通じて顔の見える関係を築くことで、現場での協力体制をより強固なものとする 것을 目的としています。訓練では、山岳救助に必要な基本技術を習得する**基礎訓練**と、実際の山中を想定した**実動訓練**を行い、隊員の技術向上と連携強化を図っています。

東山梨消防本部は、今後も警察と協力しながら、様々な災害現場で迅速かつ的確な活動が行えるよう、継続的な訓練を通じて強固な協力体制の構築に努めてまいります。

第55回山梨県消防団員操法大会が開催されました



大会に向け、消防職員による操法指導を実施



大会本番 訓練の成果を十分に発揮しました

令和8年7月26日、山梨県消防学校で開催された「第55回山梨県消防団員操法大会」に、山梨市消防団牧丘分団から選出された6名の団員が出場しました。団員の皆さんは6月から訓練を重ね、ポンプ車の操作やホース延長などの基本動作を丁寧に確認しながら技術を磨いてきました。訓練には東山梨消防本部の職員も加わり、動作のポイントや安全面の助言を行いながら支援しました。

大会当日は、これまでの努力と消防職員のサポートが実を結び、息の合った操法を披露することができました。消防団と消防署が力を合わせることは、地域の安全を守るうえで欠かせません。東山梨消防本部は、これからも消防団と協力しながら、防災力の向上に取り組んでまいります。

消防フェスティバル in およっちょい祭り



日時 令和8年10月18日（日）9:00～16:00

場所 甲州市役所東側駐車場
（およっちょい祭り第2会場）



- ・子ども用防火衣着装による写真撮影コーナー
- ・消防車両の展示、体験乗車
- ・煙体験コーナー ・消防ガチャ



秋の火災予防運動

令和8年11月9日（月）～11月15日（日）

◇ 令和8年度全国統一防火標語 ◇

火の確認 いい日を支える いい習慣



空気が乾燥し、暖房器具の使用が増えてきます。一人ひとりの火災対策で身を守ることができます。火災を起こさないためにも暖房器具の使用前にはもう一度火の元の点検をお願いします。また、火の消し忘れも確認しましょう。

甲種防火管理新規講習を開催します

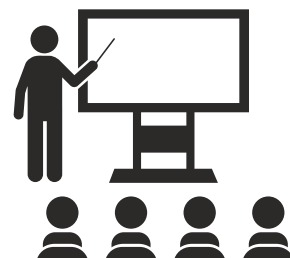
この講習は、防火管理者の資格を取得しようとする者に対し、消防長が資格を付与するために行う「甲種防火管理新規講習」です。

日時及び定員

令和8年12月2日（水）、3日（木）の2日間
1日目 午前8時45分から午後4時50分まで
2日目 午前8時45分から午後3時00分まで
定員…50名

場 所

東山梨行政事務組合東山梨消防本部
（甲州市塩山西広門田385番地）



○お問い合わせ先 東山梨消防本部予防課（0553-32-5025）

令和7年版 消防年報を公開しています

当消防本部では消防体制や災害救急出動状況をまとめた「消防年報」を公式ホームページに公開しています。 消防年報のページはこちら→



消防年報

国中の安心、ひとつに。山梨国中地域消防指令センター始動



～高機能消防指令センター&消防救急デジタル無線システム～

国中地域9市6町の安心・安全を一手に担う、最新鋭の設備が導入された山梨国中地域消防指令センターは、甲府地区消防本部内（甲府市伊勢）に設置されています。指令管制業務を支援する様々な機器が導入されており、前面に5面配置された75インチの大型ディスプレイには災害現場の映像や消防車両の運用状況などの情報がリアルタイムに表示され、刻々と変化する状況を瞬時に捉え、高度な指令管制業務を実現しています。

指令センターでは、119番通報の受付や出動指令などを迅速・確実に処理するために最新の指令管制機器を導入しており、安全・安心を確保するため、24時間体制で対応しています。

～6つの消防本部がタッグを組み、国中地域の命を守る新体制へ～

令和8年4月1日より、国中地域の6つの消防本部（甲府地区・峡北・笛吹市・峡南・東山梨・南アルプス市）が共同運用する「山梨国中地域消防指令センター」の運用が開始されました。これまで各消防本部で行っていた119番通報の受付や消防車・救急車への出動指令などの指令業務を一元化することで、費用削減や人員の効率化が図られるほか、国中6消防本部の管轄区域で発生した災害情報を統合的に管理できるようになりました。これにより、応援出動の迅速化など相互応援体制が強化されます。最新の高性能システムと通信指令員の連携により、消防車や救急車を住民の皆様のもとへ迅速かつ的確に向かわせます。



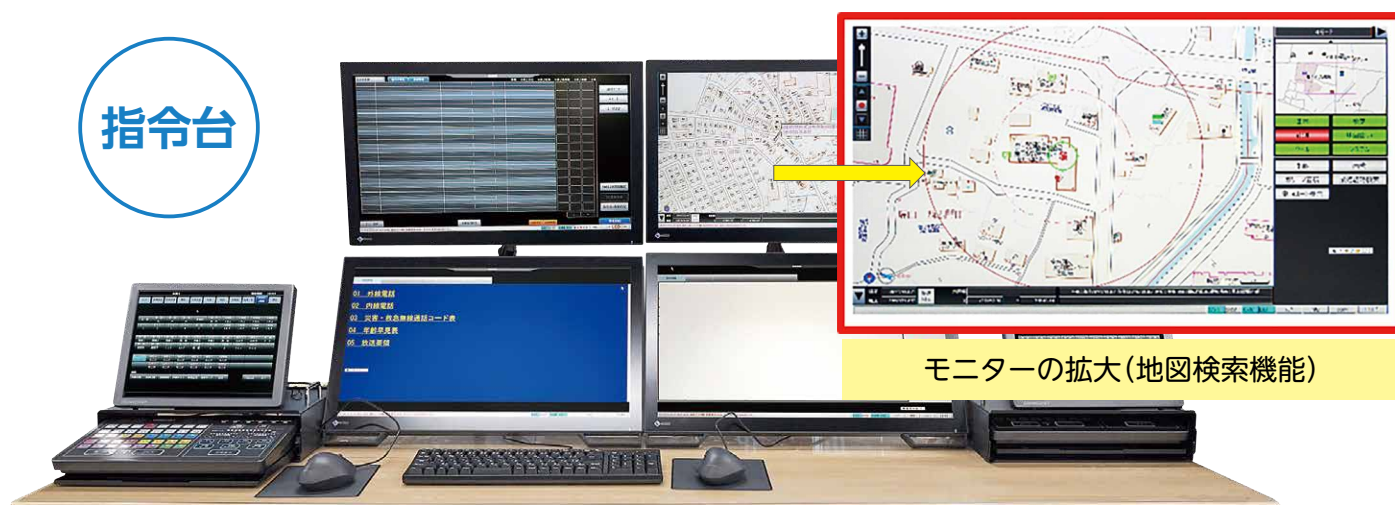
出動指令を受け、迅速に出動する東山梨消防本部の消防車両（左から救助工作車、化学消防車、高規格救急車）

119番通報は落ち着いて話せる安心の窓口。通信指令員が導きます。

火災や事故など、突然の緊急事態に直面すると、誰でも不安になり動揺してしまいます。そのような時でも、119番では通信指令員が通報者の気持ちに寄り添い、落ち着いて話せるよう丁寧に声をかけながら必要な情報を順番に伺っていきます。通報時にお伺いする内容は、事故などが起きている場所や急病人やけが人の状況などです。通信指令員が丁寧に質問しますので、通報者は覚えていることや目の前の状況などを、落ち着いてお話しただけで大丈夫です。皆さまの不安を支えいち早く消防車や救急車を現場に届けるための窓口です。困ったときは、安心して119番をご利用ください。



指令台



モニターの拡大(地図検索機能)

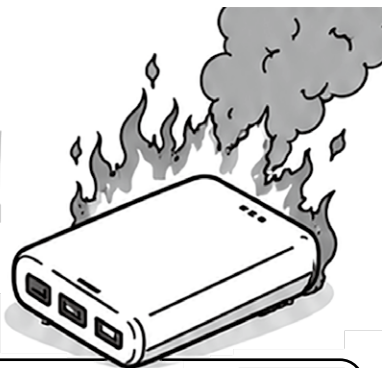
119番通報受付から指令管制業務に関わる全ての情報を取り扱うとともに、自動出動指定装置・地図等検索装置などの様々な機器を活用して、迅速かつ効果的な指令管制を行います。



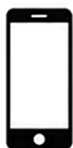
身近なリチウムイオン製品

火災を防ごう！

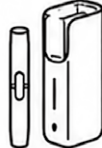
～正しく使って、火災の危険をなくしましょう～



リチウムイオン電池は、こんな製品に使われています



スマートフォン

モバイル
バッテリーワイヤレス
イヤホン

電子たばこ



ハンディファン



電動工具

電動アシスト
自転車

火災を防ぐ 4つのポイント

1 強い衝撃を与えない



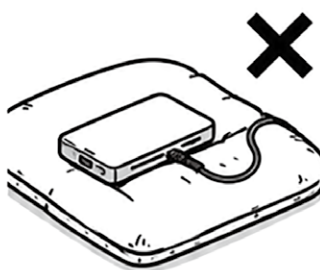
落としたり、ぶつけたりすると内部が損傷し、発熱・発火の原因となります。

2 膨らんだ電池は使用しない



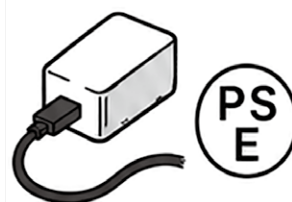
電池が膨らんだり、変形している場合は、すぐに使用をやめてください。発火の危険があります。

3 充電中は燃えやすい物を近くに置かない



布団や紙類などの燃えやすい物の近くで充電しないでください。火災の原因となります。

4 正しい充電器やPSEマーク品を使う



粗悪品や規格外の充電器は発熱や発火の原因となります。必ず安全な製品を正規販売店で購入し使用しましょう。
※ PSE マークは製品の安全性を示すマークです。



ごみとして捨てないで！

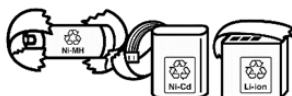
リチウムイオン製品が原因で、ごみ収集車やごみ処理施設の火災が発生しています。



正しい捨て方

- お住まいの自治体のルールを確認しましょう。
- 家電量販店などの回収ボックスを利用しましょう。
- 端子部分にテープを貼るなど、絶縁してから出しましょう。

端子部分に
テープを貼って
絶縁！



こんな症状があれば使用を中止！

熱くなる



膨らんでいる



異臭がする



充電できない



落下などで破損した



⚠ これらの症状がある場合は、すぐに使用をやめてください。



一人ひとりの注意が、火災を防ぎます。
大切な命と財産を火災から守りましょう。

消防庁HPで
動画配信中



令和8年度入札参加資格定期審査（令和9・10年度分）について

東山梨行政事務組合の入札参加資格審査は、山梨県市町村総合事務組合において共同処理していますが、次のとおり令和9・10年度分の資格審査を行いますので、資格の取得を希望される場合は、必ず期間までに申請をお願いします。

申請を行わず資格を取得できなかった場合は、1年後に予定する令和9年度中間審査(令和10年度分)まで資格を取得することができませんのでご注意ください。

- 申請期間：令和8年9月28日（月）から10月22日（木）
- 申請書類提出期間：令和8年10月26日（月）から11月18日（水）
- 申請書類提出先：山梨県市町村総合事務組合
- 審査対象職種：「建設工事」、「測量・建設コンサルタント等業務」、
「物品製造・役務提供等」

■留意点

- ・申請及び申請書類提出の期間が異なります。
- ・期間外は、申請及び申請書類提出を受け付けることができません。

詳細については、山梨県市町村総合事務組合ホームページをご覧ください。

<https://www.ysc-yamanashi.or.jp>

<お問い合わせ先>

総務課

TEL 0553-32-1789（直通）

～大切な方との時間を、もっと穏やかに～

東山聖苑だからできる移動の少ないお葬式

お葬式から火葬までを1つの場所で行える東山聖苑は、ご遺族や参列される方の負担をそっと和らげてくれる施設です。

● 移動のストレスがありません

式場と火葬場間の移動が不要なため、雨や暑さ寒さにわずらわされることなくスムーズに進行できます。

● ご高齢の参列者にも優しい設計

移動は徒歩のみのため、足腰の弱い方や車いすのご親族も安心です。

● お別れの時間をゆったりと

移動に追われることなく、故人様との最後の時間をゆっくりとお過ごしいただけます。



- ☆ 一般葬のほか家族葬や1日葬など小さなお葬式も行えます。
- ☆ 式場は、貸し館（会場をお貸しする施設）となっております。
- ☆ 使用料につきましては、東山梨行政事務組合ホームページをご覧ください。

<お問い合わせ先>

東山梨行政事務組合

とう さん せい えん

東 山 聖 苑

〒405-0006 山梨市小原西562番地
TEL 0553-20-8130 FAX 0553-22-6821
<http://www.ey119.jp/>

第49回全国消防長会関東支部消防職員意見発表会に出場！

発表テーマ『二つの目線』



優良賞受賞 佐藤聖倫消防副士長

この発表会は消防職員が業務に対する提言や取り組むべき課題等を自由に発表するという目的で行われています。今年2月に開催された、山梨県大会で最優秀賞を受賞し、4月に埼玉県大宮市で開催された関東大会へ山梨県代表として出場し、優良賞を受賞しました。

佐藤聖倫消防副士長は、近年、ドローン技術が急速に発展していることに着目し、趣味の登山で得た経験を生かして、ドローンを活用した山岳救助の取り組みを提案しました。

上空からの偵察による要救助者の早期発見や、容易に近づけない場所の安全な状況確認、さらに応急物資の提供など、さまざまな場面で役立つ活用方法について発表しました。

新しい技術を取り入れることで、山岳救助がより安心で頼もしいものになることを期待しています。

山梨県消防救助技術大会



準優勝
障害突破



指導者：武井研人
隊員：早川勇大 小林龍太
松土大輝 佐藤涼斗



3位
ほふく救出



指導者：大島拓也
隊員：那須勇飛 代永 渚
中村光希

入賞

はしご登はん



指導者：市川拓実
隊員：山下大輔

入賞

ロープブリッジ渡過



指導者：間瀬大我
隊員：楠 正也

令和8年6月9日、山梨県消防学校において「第53回山梨県消防救助技術大会」が開催され、当本部から6種目に出場し、準優勝1種目、3位1種目、入賞2種目という成績を収めました。

初期消火者に功労表彰



令和8年1月31日（土）山梨市牧丘町内で発生した建物火災において、迅速な初期消火により火災の延焼拡大を未然に防いだ5名の功労者に対し、東山梨消防本部消防長から表彰状が贈られました。

*皆さまからの広報に対するご意見、ご感想等をお待ちしています。

発行◆〒404-0037 甲州市塩山西広門田385 東山梨行政事務組合 東山梨消防本部 予防課 TEL 32-0119(代) FAX 32-3240